

独立行政法人水資源機構
寺 内 ダ ム 管 理 所

平成21年7月1日 梅雨前線に伴う出水と
寺内ダム^{てらうち}の洪水調節効果について

寺内ダムの洪水調節により下流河川の水位低減に効果がありました。

筑後川水系佐田川^{さだがわ}の寺内ダム(福岡県朝倉市^{あさくらし})上流域では、梅雨前線の活発な活動により、降り始めの6月27日20時から7月1日18時までの累加雨量は396mm(ダム流域平均雨量)を観測しました。特に1日8時から11時にかけての3時間雨量は80mmとなりました。

この出水で寺内ダムに、1日10時40分に最大毎秒約121立方メートルの流入となり、洪水調節を行うことにより、下流河川の流量を毎秒約26立方メートル減らしました。

寺内ダムから約8km下流の金丸橋地点^{かなまるばしちてん}の河川水位は、今回の洪水調節によって約0.21m低下させたと推定されます。この時の河川水位は2.50mであり、はん濫注意水位にありました。

※洪水調節とは、流入量が洪水量に達した時から流入量と放流量が等しくなるまでの期間に、流入量の一部を下流河川に放流し、残りをダムに貯めて、洪水調節を行わない場合よりも下流河川の流量を減らし、氾濫の防止に寄与することです。

《配付先》 西日本新聞朝倉支局
読売新聞筑紫支局
毎日新聞福岡南支局
朝日新聞太宰府支局

《問い合わせ先》 独立行政法人水資源機構 寺内ダム管理所
所長代理 永田 勝志 (ながた かつし)
電話番号 (0946)22-6713

平成21年7月1日 梅雨前線に伴う出水と 寺内ダムの洪水調節効果について



寺内ダム諸元	
平常時最高貯水位(常時満水位)	: EL.121.50m
洪水時最高水位(サーチャージ水位)	: EL.131.50m
総貯水量	: 18,000,000m ³
有効貯水量	: 16,000,000m ³
洪水調節容量	: 7,000,000m ³
洪水調節開始流量	: 90m ³ /秒
計画最大流入量	: 300m ³ /秒
計画最大放流量	: 120m ³ /秒

寺内ダム洪水調節状況(7月1日)

